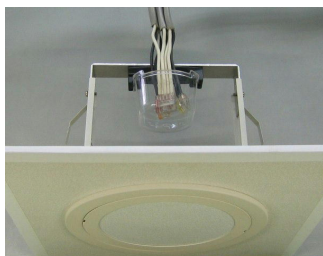


天井裏電線の接続場所の点検に最適な「ジョイント点検口」

安全で作業効率が良い電線の接続

「ジョイント点検口」

点検口付きジョイントボックス



- 室内から天井に体裁良く違和感なく簡単に取付けができます。
- 室内から天井裏電線の接続(ジョイント)場所の天井面に取付けができます。
- 室内から蓋を開け、天井裏電線の接続(ジョイント)部の点検及び接続作業が容易にできます。
- 室内から蓋を開け、火災の原因でもある天井裏電線の接続を周期的に点検することで、過負荷や接続不良による異常発熱による機器の破損や火災を未然に防ぐことができます。
- 室内から蓋を開け、天井裏電線の誤結線や接続不良の接続替工事ができるので、天井仕上げ材を壊すこともありません。
- 一般電気工事の電線の接続は勿論のこと、弱電工事の通信線などの接続にも使用できます。

< 天井裏電線の(接続、点検)に便利な「ジョイント点検口」>



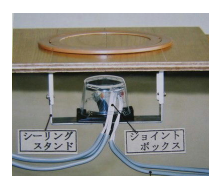
〔ジョイント点検口/J・BOXなし〕



〔ジョイント点検口〕



〔天井裏配線接続〕



〔床下配線接続〕

- ◇ 取付け枠と蓋から構成し、蓋に天井仕上げ材をはめ込み、取付け枠は天井仕上げ材に取付け、取付け枠の支持材にスタンドを組合せ、スタンド上部にジョイントボックスを取付けます。
- ◇ 天井仕上げ材に取付けができるジョイント点検口です。
- ◇ 体裁が良く、簡単にワンタッチ取付けができます。
- ◇ 天井仕上げ材や天井下地材の補修工事が不要で専門の業者も不要です。
- ◇ 天井下地材のない天井(和室天井等)にも取付けができます。

◆ 各種の電気工事

天井裏配線の接続(ジョイント)部の点検口にご使用下さい。

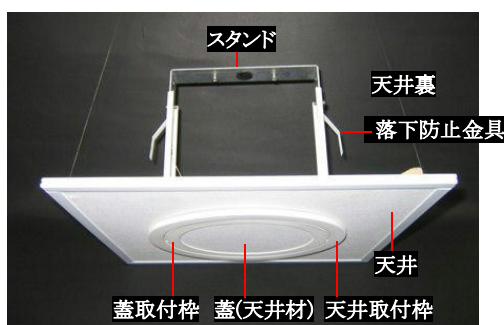
◆ 各種の弱電工事および各種の制御工事

天井裏配線の接続(ジョイント)部の点検口にご使用下さい。

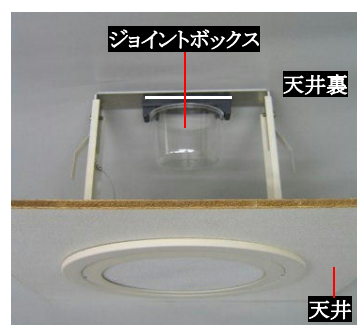
スペースワークス

天井裏電線の接続場所の点検に最適な「ジョイント点検口」／製品仕様

<点検口とジョイントBOXを組合せた「ジョイント点検口」>



〔ジョイント点検口／ジョイントBOXなし〕



〔ジョイント点検口〕

【構造・機能】

■ジョイント点検口の概要

1. 取付け枠と蓋から構成し、蓋に天井仕上げ材をはめ込み、取付け枠は天井仕上げ材に取付け、取付け枠の支持材にスタンドを組合せ、スタンド上部にジョイントボックスを取付けます。

■ジョイント点検口の設置

1. 取付け方法は、室内から天井の仕上げ材に穴を開け、その穴に本体をはめ込み取付けします。体裁良く違和感なく簡単に取付けができます。
3. 施工および使用方法は、室内から天井裏電線の接続(ジョイント)場所の天井面に取付けします。
4. 蓋を開け、天井裏電線の接続をします。蓋を閉じて完了します。なお、蓋を開け、接続部の確認および点検ができます。また接続替え工事もできます
5. このように、ジョイント点検口を天井に設けることで、天井裏電線の接続(ジョイント)および接続部の点検を室内から行うことができます。また、天井仕上げ材を壊すことなく誤結線や接続不良などの電線の接続替え工事ができます。
6. 天井裏電線の接続部を周期的に点検することで、過負荷や接続不良による異常発熱による機器の破損や火災を未然に防ぐことができます。
7. ジョイント点検口は天井裏配線の接続(ジョイント)および接続部の点検ができることで、安全な電気工事ができます。

【用途】

1. 各種の電気工事
天井裏配線の接続(ジョイント)部の点検口に使用する。
2. 各種の弱電工事および各種の制御工事
天井裏配線の接続(ジョイント)部の点検口に使用する。

【仕様】

【1】材質…鋼 表面仕上…焼付け塗装(オフホワイト色艶消し)／標準仕様 単位(mm)

名称	型番	埋込寸法	外形	埋込高	重量	J・BOX	標準価格
ジョイント点検口	JMT-175ST(W)	φ175	Wφ195	H・200	0.6 kg	中・大	¥5,000

〔備考1〕:J・BOXは市販品などをご使用下さい。

〔備考2〕:ジョイント点検口の取付けは、ダウンライト(照明器具)と同様の取付け方法。(同じ押え金具使用)

〔備考3〕:安全対策:本体(取付け枠)の落下防止金具及び蓋の落下防止金具。